



The 4th World
Wellness Mahjong
Tournament
2025 in Hiroshima



第4回 世界ウェルネスマージャン大会 in 広島

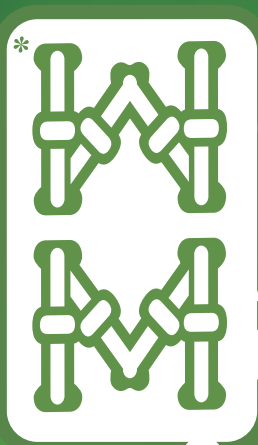
4th

平和へのメッセージ

人類は今こそ戦争に終止符をFor Peace(Pingfu He)

戦場を卓上に⇒『兵器』を『牌』に⇒『闘牌』

WORLD 2025
Program



Wellness
Mahjong in
Hiroshima®

*「ウェルネスマージャン」は、財団法人日本ウェルネスマージャン連盟の登録商標です。

2025.9.18 (THU)

〔会場〕



広島国際会議場

脳にいいことプラスしよう

アラキドン酸

ドコサヘキサエン酸

ARA

エイコサペンタエン酸

DHA

EPA

ルテイン

LUT

ZEA

ゼアキサンチン

\ CM放映中 /



オメガエイド^{プラス}PLUS

記憶力

注意力

前向きな気分

※機能性関与成分による研究報告

機能性表示食品

届出表示：本品に含まれるDHA、EPA、ARA（アラキドン酸）と抗酸化作用をもつルテイン、ゼアキサンチンは、健康な高齢者の認知機能の一部である記憶力（覚え思い出す力）を維持することが報告されています。DHA、EPA、ARAは、健康な高齢者の認知機能の一部である注意力（重要な物事に素早く気づける力、複数の物事に注意を払える力）の維持に役立ち、前向きな気分（頭がさえわたること、活気がわいてくることなど）を維持する機能が報告されています。※記憶力の維持は、健康な高齢者で、MoCA-Jスコア17～22の方を対象に解析

宣言

Declaration



財団法人日本WM連盟
ファウンダー

田邊 東三

Keizo TANABE

Founder
President of the Wellness
Mahjong Federation

戦後80年 — 広島から世界へ、未来へ
戦争の悲惨さ、そして平和の大切さを忘れないために
記憶を継承し、未来に平和を紡ぐために

今、私たちは「ウエルネスマーじゃん®」を通じて
広島から世界へメッセージを届けます

牌を握るその手に、平和への願いを込めて

2025年、4th World Wellness Mahjong 大会を
ここ広島で開催します

参加選手の闘牌を讃え、健闘を祈念します

80 Years After the War — From Hiroshima to the World, and into
the Future
To remember the tragedies of war, and to reaffirm the value of peace.
To carry forward the memories, and to weave a peaceful future.

Today, through Wellness Mahjong®,
we send a message of peace from Hiroshima to the world.

With every tile held, we place our hopes for peace.

In 2025, the 4th World Wellness Mahjong Tournament
will be held here in Hiroshima.

We honor the battles fought by each participant
and wish them all the very best.



財団法人日本WM連盟
WWM伝道師(レポーター)

奥平 邦彦

Kunihiko OKUDAIRA

1971年生まれ。
フリーアナウンサー、キャス
ター、レポーター。CBC テレ
ビ「ゴゴスマ」取材キャスター、
奄美大島観光大使を務める。

「ピンフ＝平和」の精神を世界へ マーじゃんでつながる、ウエルネスと交流の輪

このたび、第4回世界ウエルネスマーじゃん大会 in 広島の「伝道師」とい
う重要な役割を務めさせていただくこととなり、身の引き締まる思いです。
微力ながらも、この大役をしっかりと果たせるよう努めてまいります。

これまで報道の現場を通じて、社会のさまざまな出来事や人々の思いに
触れてきましたがウエルネスマーじゃんという新しい文化が平和や健康
といった深いテーマと結びつき、国内外の仲間たちと「卓」を囲む姿に、
強い希望を感じています。

私自身も当日は、司会進行だけでなく選手としても参加いたします。
一人のプレイヤーとして、そして皆さまの思いを伝える伝道師として、こ
の大会が多くの方々にとって実りある一日となるよう努めてまいります。

広島という地から、マーじゃんを通じて平和を願う多くの声が世界へと
届くよう、その思いをご伝達します。

世界ウエルネスマージャンアンバサダー

Wellness Mahjong Ping fu Ambassador

For Peace
(Pingfu)



(平和)

WWMピンフ大使

朝香 誠彦

Tomohiko ASAKA

1943 年生まれ。
旧皇族・朝香宮家第 3 代当主。
上皇明仁陛下とは又従兄弟にあ
たる。現在は名誉職などを通じ、
平和と文化の継承活動に尽力。
第4回 世界 WWM大会 ピンフ(平
和)大使に就任。

広島から世界へ ウエルネスマージャンがつなぐ絆

今年は、昭和 100 年にあたる節目の年です。

私が生まれた昭和の時代は、必ずしも平穏な時期ばかりではなく、その前半には戦争という不幸な時代がありました。そして、広島・長崎の地には、世界で初めて原子爆弾が投下されるという、惨禍が襲いました。

戦後、我が国は復興を遂げ、豊かさを求めて努力を重ね、社会も大きく発展しました。その中で、マージャンも広く国民生活の中に根付き、一般財団法人日本ウエルネスマージャン連盟も、健全で健康的な文化の普及に取り組んでまいりました。

このたび、広島で第 4 回世界ウエルネスマージャン大会が開催される運びとなりました。世界で初めて原子爆弾が投下されたこの地で、平和を願う立場からマージャンの国際大会を開催することは、全世界に向けて不戦の誓いを発信する大きな機会となり、ウエルネスマージャンが、世界平和への道を開くことを祈念します。

This year marks the milestone of Showa 100 — the centennial year since the beginning of the Showa era.

The Showa period in which I was born was not always a time of peace. In its early years, it was marked by the unfortunate tragedy of war. Hiroshima and Nagasaki suffered the world's first atomic bombings, bringing unprecedented devastation.

In the postwar years, Japan achieved reconstruction, striving for prosperity and witnessing remarkable social development. During this time, mahjong also took root in everyday life across the country, and the Japan Wellness Mahjong Federation was established to promote this cultural pastime in a sound and health-conscious manner.

Now, the 4th World Wellness Mahjong Tournament will be held here in Hiroshima. To host an international mahjong competition in a city that was the first to suffer an atomic bombing is a deeply meaningful act — one that sends a powerful message of peace to the world. I sincerely hope that Wellness Mahjong will help pave the way toward a more peaceful future for all humankind.

朝香 誠彦

世界ウエルネスマージャンアンバサダー

Wellness Mahjong Ping fu Ambassador

For Peace
(Pingfu)



(ウエルネスマージャン)
参議院議員 | WM大使

鈴木 大地

Daichi SUZUKI

1967 年生まれ。
オリンピック金メダリスト。
スポーツ庁初代長官、日本水泳
連盟会長などを歴任。第4回世界
WWM 大会 ピンフ(平和)大使に
就任。

ウエルネスマージャンという 新しいスポーツ文化

「世界ウエルネスマージャン大会」が広島で盛大に開催されますこと、心からお喜び申し上げます。

マージャンは、仲間と親睦を深める社会交流の場として生きがいある豊かな生活ができる頭脳スポーツとして、多くの人々に親しまれ普及しております。

私は幼少期から水泳を学び、人として多くのことを水泳から学びました。とくに大切な人との交流による指導や活力は、何ものにも替え難い財産となっております。

先日、プールに通う女性からマージャンを始めたと聞き、その理由が「人生長く楽しみたい」とのご意見でした。

スポーツとは違い身体的影響が少なく、戦略と心理を駆使する奥深いゲームに私も関わらせて頂くことは、またひとつ大きな財産となりますことに感謝申し上げます。

このたび、国際大会としてウエルネスマージャンの理念でもあります「世界平和」を願う広島で開催できることは、誠に有意義であり全力でお手伝いさせていただきます。

I would like to extend my sincere congratulations on the successful hosting of the World Wellness Mahjong Tournament in Hiroshima.

Mahjong is widely enjoyed as a social and intellectual game that enriches life and strengthens human connections.

Having spent my life in competitive swimming, I've come to value the irreplaceable power of human relationships and shared experiences. Recently, a woman at the pool told me she had started playing mahjong "to enjoy life longer." Her words reminded me of the game's deep appeal.

Unlike many physical sports, mahjong can be enjoyed at any age. Its strategic and psychological depth continues to inspire me.

Holding this international tournament in Hiroshima—a city that stands for peace—perfectly embodies the spirit of Wellness Mahjong. I am honored to support this meaningful initiative.

世界ウエルネスマージャンアンバサダー

Wellness Mahjong Ping fu Ambassador

For Peace (Pingfu)

国境を超え、世代を超えて、人々はつながっています

なのに今、人と人を分断する壁は広がるばかり
届かないものに橋をかけるように、私は歌を歌い続けています

『ウエルネスマージャン』が『平和を祈る歌』と同じように
『平和の灯をともし』ことを、私は祈念します

Across borders, across generations,
people are connected.

And yet, the walls dividing us only seem to grow.
Like building a bridge to the unreachable,
I continue to sing.

Just like a song that prays for peace,
I hope that Wellness Mahjong will light a flame of peace
in the hearts of people everywhere.



(平和)

WWMピンフ大使

加藤 登紀子

Tokiko KATO

1943 年生まれ。シンガーソングライター・作詞家・作曲家・女優。
「百万本のバラ」などのヒット曲で知られ、日本訳詩家協会元会長。
「おとぎさん」の愛称で親しまれ、50 年以上にわたり
『ほろ酔いコンサート』を開催し続けている。
第4回 世界 WWM大会 ピンフ(平和)大使に就任。



WWM大会会長

井出 洋介

Yosuke IDE

1956 年生まれ。
東京大学文学部社会学科卒業。
競技麻雀プロとして活動を始め、
最高位戦日本プロ麻雀協会代表、
麻将連合設立代表、日本健康麻
将協会代表などを歴任。

「ピンフ＝平和」の精神を世界へ マーじゃんでつながる、ウェルネスと交流の輪

このたび、ここ広島で「世界平和」を掲げた第4回世界ウェルネスマーじゃん大会を開催する事が出来ましたこと、参加選手そして関係者、関係各団体などすべての皆さんと共に喜びたいと思います。

私は皆さんのお支えを頂きながら長い間、普及活動が続けてきた甲斐あって、今や健康マーじゃんは社会的認知を得たと言ってもよいでしょう。そして、それに伴い最近では M リーグ人気もあって、競技マーじゃんの舞台も増えています。

そんな中、ウェルネスマーじゃんが新たに目指すことは、国境を越えて世界中の人たちがマーじゃんを通じて交流し、その先にある平和を願うというものです。偶然にもマーじゃんにおけるピンフという手役、これを漢字で書けば「平和」なのです。

実は、マーじゃんにおいて最も基本的な手役であるピンフですが、1 翻しかない割には意外と難しく、最近ではリーチさえあればピンフを覚えなくてもよい風潮にあります。

しかし、ピンフはヤミテンでもアガれるからこそ、そこから更に手を変えられるという大きなメリットがあるのです。広島で開催される今回は、ヤミテンでのピンフ（平和）を高く評価する特殊ルールで、皆様に平和を目指していただきたいと思っています。

マーじゃんは勝ち負けのあるゲームですが、終わった時には、勝者も敗者も楽しかった時間を感謝できるような 1 日になって欲しいものです。

I am delighted to welcome you to the 4th World Wellness Mahjong Tournament here in Hiroshima,
dedicated to the theme of "World Peace."
I share this joy with all players, partners, and organizations involved.

Wellness Mahjong has gained broad recognition thanks to many years of promotion
and the support of countless people.
Our goal now is to connect people worldwide through Mahjong,
fostering friendship and peace.

Fittingly, one of Mahjong's basic hands, Pingfu, is written in kanji as "peace,"
and this tournament features special rules that value this hand highly.

May today's games be filled with goodwill,
so that both winners and losers can end the day with gratitude for the time spent together.

井出洋介

大会概要

Event Overview



大会名称：第4回 世界ウェルネスマージャン大会 in 広島

開催日：2025年9月18日(木) | 13時より開始 | 3回戦 + 懇親会 (19時終了)

会場：広島国際会議場 (〒730-0811 広島県広島市中区中島町1-5)

主催：一般財団法人日本ウェルネスマージャン連盟 (JWMF)

後援：日本健康麻将協会、NPO 法人 健康麻将全国会、全国麻雀業組合総連合会

協力：中国活力麻将連盟、Riichi Mahjong Central、WWM 日本組織委員会

主管：健康麻将「風鈴」(地元協力)

参加数：64名 (参加国：日本・中国・韓国・アメリカ・ドイツ・インド・イギリス)

参加費：無料 (懇親会含む)

大会次第

Program

- 1 開場・受付開始 | 12:00 ~
- 2 開会式 | 12:30 (開会宣言)
主催者挨拶 | 12:35 ~ (一般財団法人日本ウェルネスマージャン連盟・井出洋介氏)
各国代表挨拶 | 12:45 ~ (中国活力麻将連・張儉氏、Riichi Mahjong Central・Kenji BABA 氏)
ルール説明 | 12:55 審判長・佐伯茂
- 3 競技開始 | 13:00 / @ 1回戦 (55分) 13:55 終了予定
- 4 2回戦開始 | 14:15 / @ 2回戦 (55分) 15:10 終了予定
- 5 3回戦開始 | 15:30 / @ 3回戦 (55分) 16:25 終了予定
- 6 集計 | 16:30 ~ 16:55分
- 7 懇親会 | 17:00 ~ 19:00分 (ダリア1・同別フロア)
- 8 表彰式 | 18:00 ~ 18:30分 (予定)
- 9 閉会式 | 19:10 ~ 19:30 (NPO 法人健康麻将全国会・金澤氏、健康麻将「風鈴」・佐伯氏)
- 10 撮影会 | 19:30 ~ 19:50分

大会役員・審判員

Tournament Officials and Judges



The 4th World
Wellness Mahjong[®]
Tournament
2025 in Hiroshima



大会役員

会 長	井出 洋介	財団法人日本ウエルネスマージャン連盟 代表理事
実行委員長	金澤 喜重	NPO 法人健康麻将全国会 代表理事
実行副委員長	佐伯 茂	健康麻将「風鈴」代表
実行委員	斎藤 正	一般社団法人日本健康麻将協会 代表理事
実行委員	高橋 常幸	全国麻雀業組合総連合会 理事長
実行委員	張 儉	中国活力麻将連盟 代表
実行委員	Kenji BABA	Riichi Mahjong Central Executive Director
実行委員	宮野 大城	一般社団法人日本認知症予防マージャン協会 代表理事
事務局長	青木 龍馬	財団法人日本ウエルネスマージャン連盟

審判員

(敬称略・順不同)

審判長	佐伯 茂	健康麻将「風鈴」
審判員	岡田 真珠美	健康麻将・広島
審判員	杉村 美恵子	健康麻将・広島
審判員	山縣 恵子	健康麻将・広島
審判員	三宅 美登利	健康麻将・広島

表彰に関各団体する制度

順 位	賞杯・賞牌	副賞
平和大賞	平和大賞トロフィ	賞金 50 万円
優勝・朝香杯	金メダル(優勝トロフィ)	賞金 50 万円
準優勝	銀メダル	
第三位	銅メダル	

※賞金【平和大賞】50 万円 + 【優勝】50 万円(重複獲得有り) 合計 100 万円
①優勝は、3 回戦の素点 + ヤミテン平和を含む和了の総回数(1 回 2000 点)の合計点
②平和大賞は、ヤミテン平和を含む和了の総回数(同数は賞金分け)
ルール：ウエルネスルール(簡易点数計算)でヤミテン平和は 2 翻役とする

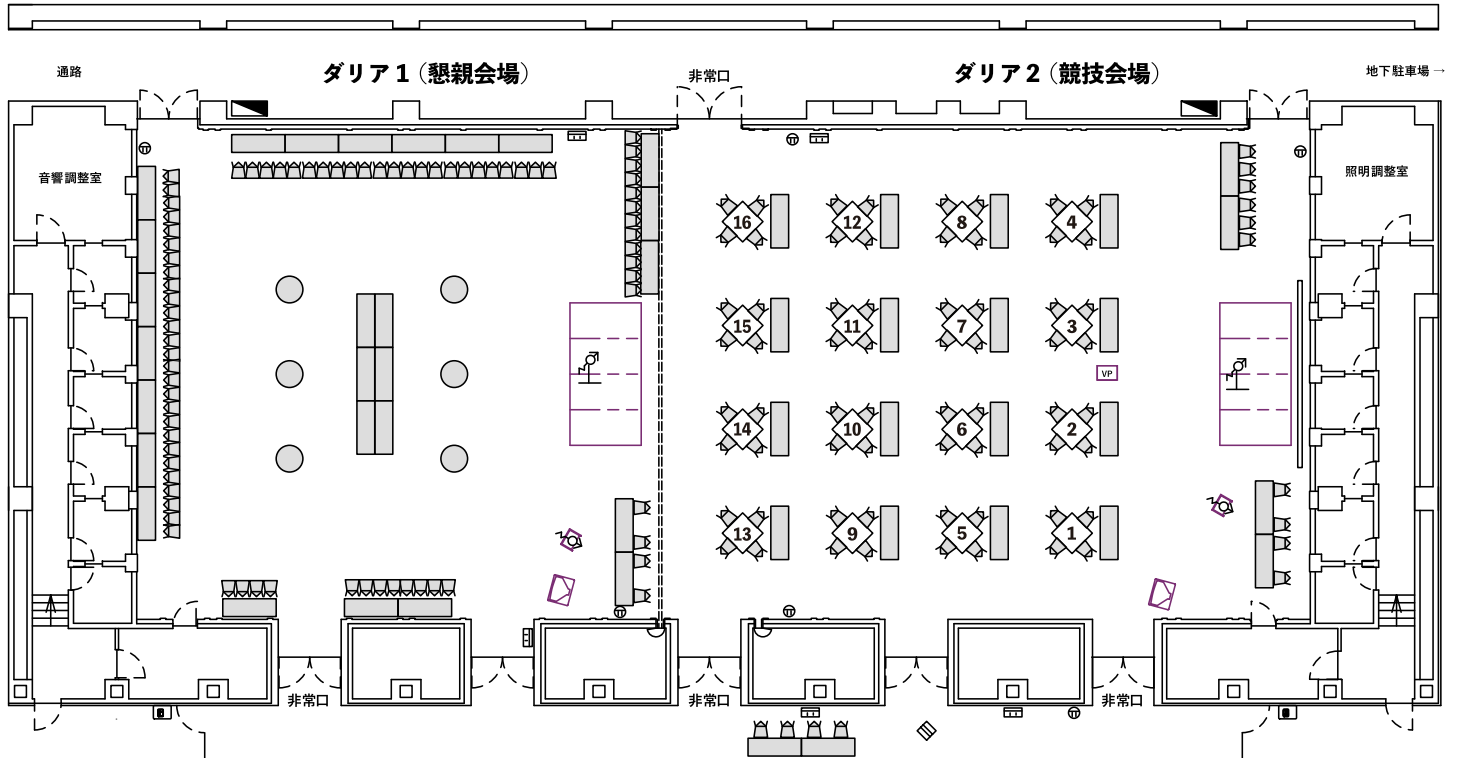


会場内配置図

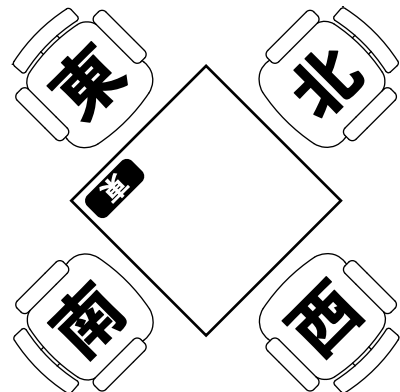
Venue Map



広島国際会議場 | ダリア 1 (懇親会場) | ダリア 2 (競技会場)



※大会のメイン会場となるダリア会場は、広島国際会議場のB2Fになります。
※懇親会は立食形式を予定しています(椅子の用意もございます)。



※席は上記のとおりです

※終了時のお願い

- ①記録表の記入は各自が行う
- ②トップが12万点確認まで点棒は戻さず、席も離れない
- ③トップが記録表を集計席に持参する
(集計席で12万点を超えていた場合はトップから差し引く)

本大会ルール細則

Detailed Rules of the Tournament



The 4th World
Wellness Mahjong
Tournament
2025 in Hiroshima



自分に厳しく人にやさしく

1. 食いタンあり・後付けあり。一発・裏ドラ・カンドラ・カン裏ドラあり。
半荘東南戦、半荘終了時持ち点をそのまま記入（例 32,600）
2. 1 回戦半荘 55 分、打ちかけ終了。点棒が無くなっても続行（足りなくなったらトップから 1 万点単位で借りて下さい）
3. 形式テンパイあり（自分が待ち牌を手牌ですべて使っている時はノーテン）
4. 順位点はあります。3 回戦の持ち点の合計を競います
5. テンパイ料は場に 3,000 点、親の連荘はあるが、積み場はなし。（1 本につき 300 点加算などはない）
6. 親はテンパイ連荘、オラス親がノーテンだと半荘終了（終了時の供託はそのまま誰のものにもせず、別欄に記入）
7. 途中流局なし（九種倒牌・四風子連打・四人リーチ・四槓流れなど）
8. ダブロン・トリプルロンは採用しない（頭ハネで 1 人がアがる）
9. 王牌は 14 枚残し
10. 役満のパオ（責任払い）は大三元の 3 フーロ目・大四喜の 4 フーロ目をポンまたは大ミンカンされたときのみ適用
11. パオを適用された人は役満を①ツモアがりされた場合アがり点全てを②ロンアがりされた場合は振り込んだ人と折半して支払う
12. 役満の特例なし（国士無双でも暗カンに槍槓できない・国士無双 13 門張でも現物以外のフリテンロンできない）
13. 採用していない役、ルール→人和・数え役満・流し満貫・十三不搭・大車輪・三連刻・カン振り・ニ翻しはり等
14. 食いかえなし

リーチについて

1. フリテンリーチあり（フリテンなのでロンアがりできない）
2. リーチ後にアがり牌を捨てても良い（アがるかどうか選択できる）
3. ノーテンリーチは流局時チョンボ（テンパイ料のやり取りなし）
4. ツモ番がない場合でもリーチはかけられる ※ノーテンリーチをしても局が終わるまで同卓者に伝えないこと

罰則について | 罰則の運用は審判の裁定に従ってください

1. 1000 点罰符
最初に発声したポン・チー・カンができない場合は 1,000 点を罰符として供託し、そのままゲームを続行する
ただし、誤ったポン・チーの発声をした後、直ちにロンに修正することは認める
2. アがり放棄
発声のみで手牌を公開していない誤ツモ・誤日ンはアがり放棄
アがり放棄はテンパイ・リーチをしても流局時にノーテン扱いとなる（ノーテンリーチのチョンボにはならない）
アがり放棄となった後は、その局が終わるまでポン・チー・カン・リーチなどの発声行為ができない
3. チョンボ | 正常にゲームの続行ができなくなった場合にやむを得ず採用するものです
①誤ったアがりで手牌の大半を公開した
②ノーテンリーチをかけ流局した
③ヤマを復元できないほど崩す等ゲーム続行不能にした
上記の場合チョンボとなり、親・子に関わらず 3000 点ずつ相手 3 人に支払い、その局をもう一度やり直す
その際、積み場は増えず、その局に出た供託は出した人に返す

補足

- ・暗カン明カンを問わず、カンが成立した時点でカンドラを公開する
リーチ、一発、槍槓は複合するがこのときカンドラは増えない。リーチ、ツモ、嶺上開花に一発は複合しないが、カンドラが増える
- ・流局時、カラテン（待ち牌がない状態）でもテンパイを認める。（待ち牌を手牌ですべて使っている時を除く）
- ・偶然役（海底摸月、河底撈魚、嶺上開花、槍槓）だけでもアガリを認める
- ・嶺上開花と海底摸月（ハイテイツモ）は複合しない
- ・役満の複合（ダブル・トリプルなど）は認めない
※点数が合わなかったときの集計について
4 人の点数の合計が 12 万点を越えている場合、その分をトップから引く
12 万点未満の場合はそのまま集計する（点数確認は同卓の 4 人で）

* その他記載されていない事項については審判の裁定に従って下さるようお願いいたします。

Detailed Rules of the Tournament

本大会ルール細則(英語訳)

Be strict with yourself, kind to others.

Basic Rules

1. Rules Applied

- Open tanyao allowed. Atozuke (waiting only on a yaku) allowed.
- Ippatsu, ura-dora, kan-dora, and kan-ura-dora are all in play.
- Game format: Hanchan (East-South round). Scores at the end of each hanchan are recorded as-is (e.g., 32,600).

2. Game Length

- Each round: one hanchan, 55 minutes. The current hand is played to completion when time is up.
- Play continues even if a player's score reaches zero. If necessary, borrow points in 10,000-point units from the leading player.

3. Formal Tenpai Rule

- Keishiki Tenpai is recognized. However, if all of your winning tiles are already in your hand, it is considered noten (not ready).

4. Ranking and Scoring

- No uma (placement bonus/penalty).
- Ranking is decided by the total of points over three rounds.

5. Tenpai Payments and Honba

- Tenpai payment: 3,000 points placed on the table.
- Dealer continues if in tenpai, but no honba counters are used (no +300 points per honba).

6. Final Dealer

- Dealer continues if in tenpai. If the dealer is noten in the last hand, the hanchan ends.
- Any deposits (riichi sticks, etc.) remain unclaimed and are recorded separately.

7. Abortive Draws

- No abortive draw rules (e.g., Kyushu Kyuhai, four winds in a row, four riichi, four kans).

8. Multiple Ron

- Double ron and triple ron are not allowed. Only one winner (head bump rule).

9. Dead Wall

- 14 tiles are left in the dead wall.

10. Yakuman Responsibility Payment (Pao)

- Applied only for:
 - Daisangen: if a third dragon is called (pon or daiminkan).
 - Dai suushii: if a fourth wind is called (pon or daiminkan).

11. Pao Settlement

- If the yakuman hand wins by tsumo: the responsible player pays the entire winning hand.
- If the win is by ron: payment is split between the discarder and the responsible player.

12. Yakuman Exceptions

- No special exceptions. Example:
 - Kokushi musou cannot rob a kan.
 - Kokushi musou 13-sided wait cannot ron on a furiten discard.

13. Kazoe Yakuman

- The following are not used: Renho, counted yakuman, nagashi mangan, shisanputa, daisharin, sanrenkou, kanburi, nihan shibari, etc.

14. Kuikae

- No tile-swapping (kuikae) allowed.

Riichi Rules

1. Furiten Riichi
 - Furiten riichi is allowed (but cannot win by ron).
2. Discard After Riichi
 - After declaring riichi, a player may discard a winning tile (choosing not to win).
3. Illegal Riichi
 - Declaring riichi while noten is a chombo if revealed at hand end (no tenpai payments exchanged).
4. No Turn Riichi
 - A player may declare riichi even if they have no draws left (no-tsumo-ban).
 - Players must not inform others if they declared a noten riichi until the end of the hand.

Penalties | All penalties are subject to the referee's judgment.

1. **1,000-Point Penalty**
 - If a called pon/chi/kan cannot be completed, a 1,000-point penalty stick is paid, and play continues.
 - If immediately corrected to "ron," it is allowed.
2. **Deadhand**
 - Declaring Tsumo or Ron incorrectly without revealing the hand results in a dead hand.
 - Even if in tenpai or riichi, such a player is treated as noten at hand end (but not a chombo).
 - After dead hand, the player cannot declare pin/chi/kan/Riichi for the remainder of the hand.
3. **Chombo | Major Penalty**
 - Applied only when normal continuation of the game is impossible:
 - ① Declaring a false win and exposing most of the hand.
 - ② Declaring riichi while noten and reaching hand end.
 - ③ Destroying the wall beyond repair.
 - Penalty: 3,000 points paid to each of the other three players (regardless of dealer/child).
 - The hand is replayed without adding honba.
 - Any deposits (e.g., riichi sticks) are returned to the player who placed them.

Additional Notes

- When a kan (concealed or open) is declared, dora indicators are revealed immediately.
- Riichi + IPPATSU + chan-kan may combine, but no extra kan-Dora is added in this case.
- Riichi + tsumo + rinshan kaihou does not combine with ippatsu, but kan-dora is added.
- At hand end, a karaten (waiting on no tiles) is still considered tenpai, except when all winning tiles are already in the hand.
- Hands with only accidental yaku (haitei raoyue, houtei raoyui, rinshan kaihou, chankan) are valid wins.
- Rinshan kaihou and haitei tsumo cannot combine.
- No double/triple yakuman scoring.
- If the total of the four players' scores exceeds 120,000, the excess is deducted from the top player.
- If under 120,000, scores are recorded as is. (All players at the table must confirm.)

*** Note: Any matters not specified above will be decided by the referee.**

これまでの歩み

WWM History Digest



第3回 WWM大会 in LA



ウエルネスマージャン、LA へー ロサンゼルス大会でさらなる挑戦！

2024年8月24日～25日、アメリカ・ロサンゼルスにて『第3回 世界ウエルネスマージャン大会』が開催されました。

本大会は、世界的な課題である「高齢化問題」に対し、ウエルネスマージャンが交流を通じて心身を元気に保ち、認知症予防やフレイル対策にもつながる取り組みであることを発信し、世界に広めていくことを目的としています。

これまで、第1回（2019年）と第2回（2023年）は中国・成都で開催され、日本、中国、アメリカ、フランス、パキスタンなど各国から選手が集まり盛大に行われました。今回はさらに世界へウエルネスマージャンの魅力を広めるべく、アメリカでの開催となりました。

また、大会期間中には、日本から世界で活躍する大谷翔平選手への応援も盛り込まれ、日米の絆を深める場ともなりました。

第2回 WWM大会 in 成都



第1回 WWM大会 in 成都



平和賞を創設し、平和交流を掲げた第2回大会

2023年10月22日～23日、中国四川省・成都にて『第2回 世界ウエルネスマージャン大会』が開催されました。本大会は、ウクライナ情勢やイスラエル・パレスチナ問題など、テロや紛争によって世界情勢が緊張を増す中、「誰もが一つの卓で“平和”という役をあがることができる麻雀」を通じて世界平和を祈念することをテーマとしました。

その象徴として「平和賞」も創設され、勝敗を競うこと以上に、各国の選手が交流を深め、平和を願うことに重きが置かれました。

マージャンの聖地・成都での第1回世界大会

2019年10月23日～24日、中国で最も麻雀が盛んな地域といわれる“マージャンの聖地”・成都にて、『第1回 世界ウエルネスマージャン大会』を開催しました。本大会は、世界的な課題となっている「高齢社会」への対策の一つとしてウエルネスマージャンを推進し、国際的な普及活動に努める取り組みの一環として、日・中・米の3か国が協力して実現したものです。

当日は、日本、中国、アメリカ、フランス、パキスタンなど各国から選手が集まり、盛大に開催されました。

点数計算と卓上マナー

Scoring and Table Etiquette



The 4th World
Wellness Mahjong.
Tournament
2025 in Hiroshima

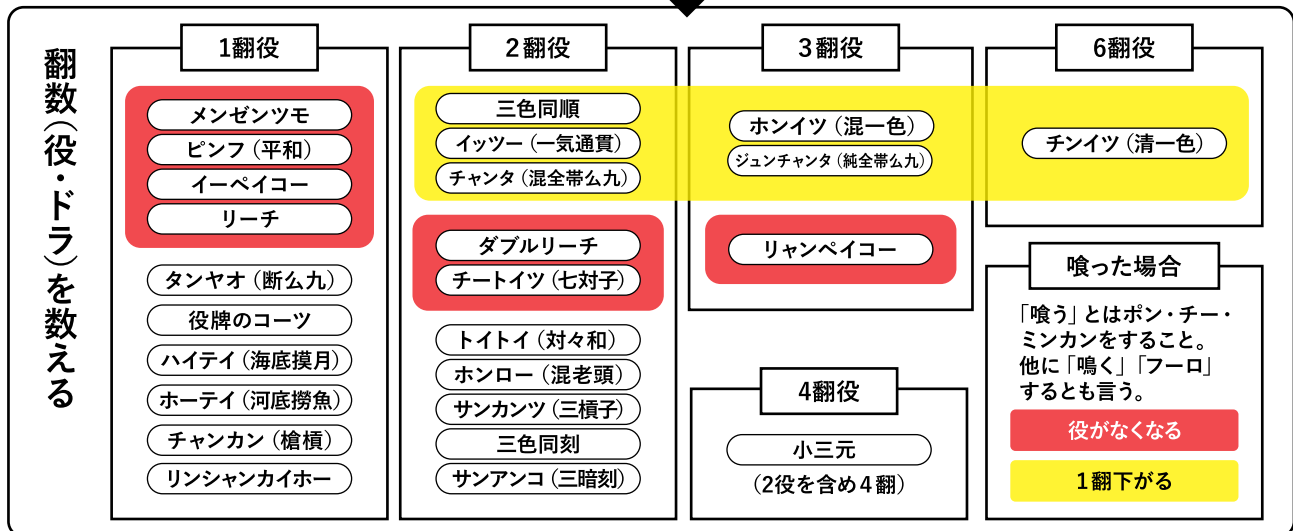


簡単な点数計算を採用

アガリ

■ 枠内はメンゼン役

■ 枠内は喰い下がり役（1翻下がる役）



※点数は符計算をせず、翻（役）だけで計算します

※ヤミテンピンフは2翻役です

	1役	2役	3役	4～5役	6～7役	8～10役	11役以上
子のロン	1,000	2,000	4,000	8,000	12,000	16,000	24,000
子のツモ	300/500	500/1,000	1,000/2,000	2,000/4,000	3,000/6,000	4,000/8,000	6,000/12,000
親のロン	1,500	3,000	6,000	12,000	18,000	24,000	36,000
親のツモ	500オール	1,000オール	2,000オール	4,000オール	6,000オール	8,000オール	12,000オール

メモ (memo)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

戦争のない 平和な世界をマージャンで

From Pingfu to Peace — Mahjong for a World Without War



朝香杯（平和大賞）

本賞は、平和と調和の精神を体現する個人に贈られる、当大会における最高栄誉の賞です。
WWM ピンフ大使・朝香誠彦氏の名を冠し、未来への平和の願いを込めて授与されます。

- 〔主催〕一般財団法人日本ウエルネスマージャン連盟（JWMF）
- 〔後援〕日本健康麻将協会、NPO法人健康麻将全国会、全国麻雀業組合総連合会
- 〔協力〕中国活力麻将連盟、Riichi Mahjong Central、WWM日本組織委員会
- 〔運営〕健康麻将「風鈴」（地元協力）
- 〔会場〕広島国際会議場 | 〒730-0811 広島県広島市中区中島町 1-5（平和記念公園内） ☎082-242-7777

NOT FOR SALE